VSE

KLR 100

取扱説明書

日本語

VAS 452675-2011-06

このたびは日本ベルックス㈱の製品をお買い求めいただき、ありがとうございました。

製品を十分にご活用いただくためには、本書をご覧いただき、製品の操作とメンテナンスについてご確認ください。

システムを拡張する

リセットする

使用とメンテナンス

その他

⚠ 安全上のご注意

本書をいつでも見られる場所に保管していただき、初めてお使いになられる場合は必ずお読みください。

安全について

- この説明書を良くお読みいただき、安全にご使用ください。
- 電動製品が付属した天窓については、操作する前に必ず、器物の破損の可能性、人や動物への危害の可能性がないことを確認してから操作を行ってください。
- 安全のため、主電源をONにしたまま、顔、手、腕などの体の部分を天窓の開口部から外に出すのはおやめください。
- お子さまが天窓や付属の電動製品で遊ばないようにしてください。リモコンはお子さまの手の届かない場所に保管してください。お子さまが開いた天窓の側に近寄らないようにしてください。
- この説明書を良くお読みいただき、安全にご使用ください。
- 修理や調整が必要な場合は、必ず主電源を切り、主電源が不用意にONとならないように注意してください。
- 主電源ケーブルは屋内専用です。
- リモコンは、天窓と付属の電動製品が取り付けられた部屋に置くようにしてください。
- 天窓を手の届く場所に取り付ける場合は、天窓オペレーターの開口部を天窓の最大サイズ未満となるよう調整してください（<最大開口部を調整する>の項をご覧ください）。調整を怠った場合、大けがや死亡に至る可能性があります。
- 網戸は必ず天窓を使用する前に取り付けてください。
- リモコン FCC ID:XSG863829 IC ID:8642A-863829
- リモコン 特定無線設備の技術基準適合証明（日本）
No. 10215191/AA/00
- 天窓オペレーター FCC ID:XSG863765 IC ID:8642A-863765
- この装置はFCC Part15とRSS-210の規格に対応しています。
- 操作は以下の2つの条件下で実施されます。
- (1) この装置が妨害を与えてはならない。

- (2) この装置は望ましくない操作の原因となる混信であっても、受信します。
- この装置はFCC　Part15の規格に従ってクラスＢの電子装置制限に対応することが試験を行い確認されています。この制限は居住設備内での有害な混信に対して理にかなった保護を供給するように設計されています。

機能について

- 雨センサーが濡れると、天窓は自動的に閉じます。
- 雨センサーを無効にし、天窓を開けたままにしておくと、雨水が屋内に吹き込む可能性があります。
- 霧雨や弱い雨、霧や露などで天窓が閉じてしまわないように、雨センサーには表面を乾いたままに保つ加熱素子が備わっています。
- 雨センサーが作動した場合は、天窓が閉じるまでに約30秒かかります。リモコンなどの制御手段で天窓を動かした場合は、天窓が完全に閉じるまでに1分程度かかります。したがって、突然、雨が降り出した場合は、天窓が閉じるまでに雨水が部屋に吹き込む可能性があります。
- 積雪や着氷しているときに操作すると、故障につながる可能性があります。

製品について

- この製品は純正のベルックス製品と使用するために設計されています。その他メーカーの製品と接続したり、一緒に使用したりすると、破損、故障、場合によってはけがの可能性があります。
- 廃棄する際にはお住まいの地域の法律、条例、規定、規則等に従ってください。
- リモコンに使用する電池については、適切な環境規則や条例に従って廃棄してください。
- リモコンの電池の寿命は、約1年です。
- 梱包材料については、通常の家庭廃棄物と一緒に廃棄してください。
- 周波数帯は2.4GHzです。
- 動作範囲は障害物のない状態で約100mです。建物の構造によっては、屋内での動作範囲は約10mとなります。建物に鉄筋コンクリート、金属板天井、金属部材を有する塗り壁などが使用されている場合は、動作範囲が狭くなる場合があります。

メンテナンスとサービスについて

- 天窓またはそれに接続された製品（非常用電源KLB100を含む）のメンテナンス、修理、調整、点検等の作業を行う場合は、必ず主電源を切り、作業中に主電源が不用意にONとならないようにしてから行ってください。
- メンテナンスと取り付けは、作業要件の安全衛生面を考慮した上で行ってください。
- 主電源ケーブルが損傷した場合は、お住まいの地域の法律、条例、規定、規則等に従って、資格を有する家電製品設置業者の手で交換を行ってください。
- 日本ベルックス㈱では交換部品をご用意しています。ご入り用の場合は、製造プレートの情報をお知らせください。
- 技術的な質問がありましたら、日本ベルックス㈱までお問い合わせください。

日本ベルックス㈱　　サービス課

電話：03-3478-8145　または　0570-00-8145

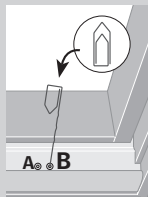
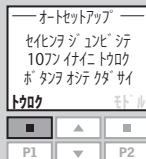
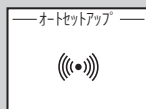
リモコンで操作する製品をリモコンに登録してください。ただし、登録方法は、リモコンが新しいかどうか、すでにその他の製品の操作に使用しているかどうかに応じて異なります。

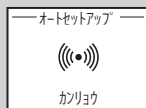
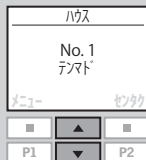
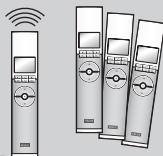
1
- リモコンをすでに操作に使用している場合は、<新しい製品を登録する>の項に進んでください。
- リモコンが新しい場合は、次に進んでください。

2 図のように、リモコンのバッテリーカバーをスライドさせて取り外します。付属の1.5V単3形乾電池を3本入れてください。バッテリーカバーを元に戻します。

3 言語を選択します。

キーを押し、ご使用の言語を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 製品を登録する準備として、下記の2方法のうちどちらか一方を行って下さい。
・主電源を1分間落としてから、再接続する。
・天窓の木枠に近い側のボタン（**B**）を押す。
リモコンへの登録は10分以内に行って下さい。

5 トウロクキーを押し、登録を開始します。

6 登録中です。登録には2分程度かかります。

7 すべての製品が登録されると、ディスプレイに「カンリョウ」の文字が表示されます。

注意：ディスプレイに「ヤリナオシ」が表示された場合は、リモコンから電池を取り出してください。製品を登録するための準備を行います。＜リセットと登録のための準備＞の項をご覧ください。使用前の準備を繰り返します。

8 ディスプレイには登録した製品の1つが表示されます。キーを押し、その他の登録製品を確認してください。

複数のリモコンを使用する場合は、リモコンの1つにすべての製品を登録します。上記を参照してください。次に、すべての製品を登録したリモコンからその他のリモコンへ情報をコピーします。＜追加のリモコンを使用する＞の項をご覧ください。

注意：天窓を手の届く場所に取り付ける場合は、天窓オペレーターの開口部を調整してください。＜最大開口を調整する＞の項をご覧ください。

ディスプレイには、操作中の製品や使用中のメニューなどが表示されます。ディスプレイの一番上の文字列は、選択エリアを示します。デフォルトでは、製品はハウス エリアの下に表示されます。ディスプレイの一番下の文字列は、2つの選択キーの機能を示します。

注意：ディスプレイには最後に操作した製品が表示されます。「テンマド」の言葉は、通常の窓と天窓の両方に使用されています。

選択キー、矢印キー、ショートカットキー

選択した製品を操作するためのキー

選択キー

- メニューの**呼び出し**と選択したメニュー機能の**確定**に使用します。
- 操作するルーム、グループ、ゾーン、製品の**選択**に使用します。

各選択キーの現在の機能は、キーの上のディスプレイ部分に直接表示されます。

矢印キー

- 製品やメニュー一覧の**スクロール**アップと**スクロール**ダウンに使用します。
- 天窓が自動で閉じるようリモコンに設定するため、時間間隔をスクロールするのに使用します。

ショートカットキーP1／P2

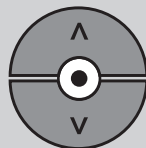
- 1つのキーを押すだけで、プログラムを**起動させる**ことができます。

製品または製品グループを操作するためのキー

開く／上がる 閉じる／下がる

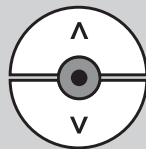
キーを短く押す：製品は一番上、または一番下の開閉位置まで移動します。

キーを長く押す：製品は前もって設定した開閉位置まで移動します。

＜開閉位置を選択する＞の項をご覧ください。

停止／状況キー

停止／状況

キーを短く押す：操作中の製品が停止し、状況が表示されます。

キーを長く押す：操作中のすべての製品が停止します。

(ローラーブラインドなどの) 製品を操作するためには、まず、ディスプレイ上で操作対象となる製品を選択してください。

例として、操作したい製品を選択するための最も簡単な方法を示します。

天窓が1窓の場合

電動製品が1種類の場合

天窓 (リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます) には天窓オペレーターしか装備されていませんので、操作前に製品を選択する必要はありません。

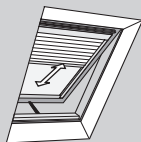
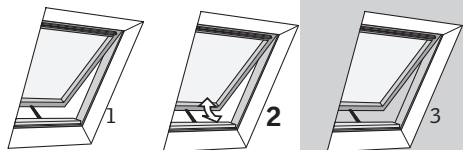
操作 キーを押し、操作を開始します。

電動製品が複数種類の場合

天窓には天窓オペレーターとローラーブラインドが装備されています。

例として、ローラーブラインドを選択し、操作する方法を示します。

キーを押し、ローラーブラインド (「ブラインド」と表示されます) を選択します。

操作 キーを押し、操作を開始します。

天窓が複数の場合

電動製品が1種類の場合

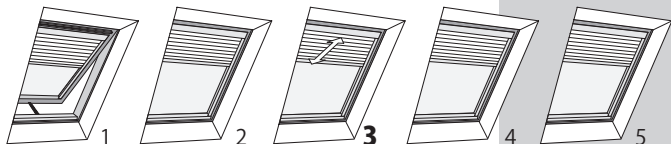
3つの天窓には、それぞれ天窓オペレーターだけが装備されています。

例として、天窓No.2を選択し、開くための方法を示します。

キーを押し、天窓No.2（「テンマド」と表示されます）を選択します。

開く／上がる キーを押し、天窓を開きます。

注意：それぞれの製品、グループ、ルーム、ゾーンが表示される順番を変更することができます。＜順番を変更する＞の項をご覧ください。

天窓が複数の場合

電動製品が複数種類の場合

5つの天窓に天窓オペレーターが装備されています。また、5つの天窓すべてにそれぞれローラーブラインドが装備されています。

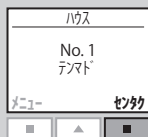
例として、ローラーブラインドNo.3（「ブラインド」と表示）を選択し、操作するための方法を示します。

ハウス
No. 1
テンマド
メニュー センタク

1 センタクキーを押します。

2 ハウス エリアにある製品タイプの一覧が表示されます。ローラーブラインドの1つを操作するには、 キーを押し、「ブラインド」を反転表示させます。
エンターキーを押します。

3 キーを押し、ローラーブラインド「No.3」を反転表示させます。
エンターキーを押します。

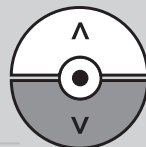
4 操作 キーを押し、操作を開始します。

開閉位置を選択する

製品または製品グループが一定の開閉位置まで作動するよう設定することができます。

例として、ローラーブラインドが50%閉じるよう設定する方法を示します。

1 操作対象となる製品を選択します。＜製品の選択と操作＞の項をご覧ください。

2 選択した製品が表示されます。例では、ローラーブラインドNo.2（「ブラインド」と表示）が表示されています。

3 閉じる／下がる キーを長押しして、ディスプレイを見ます。黒い点はローラーブラインドが10%単位で閉じることを示します。黒い点が5つ表示されている場合は、ローラーブラインドは50%閉じます。
閉じる／下がる キーから指を放すと、ローラーブラインドが選択した開閉位置まで移動します。

注意：キーを短く押すと、ローラーブラインドは一番上、または一番下の開閉位置まで移動します。

ベネシアンブラインドでは、スラットの角度調整と上げ下げの2方向に操作ができます。製品を選択してから キーでカクド チョウセイまたはアップ/ダウンを選択します。

天窓を自動で閉じる

天窓をリモコンで開いた場合、一定時間が経過した後に天窓が自動的に閉じるよう設定することができます。

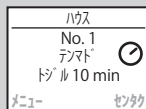
たとえば、帰宅時に簡単な換気をしたい場合には、無効、5分、10分、15分、20分、30分、45分、60分の中から開放時間を設定することができます。

例として、天窓No.1（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）が10分後に閉じるように設定する方法を示します。

1 天窓No.1（「テンマド」と表示されます）を選択します。
開く／上がる キーを押し、天窓を開きます。

2 ディスプレイに、 アイコン と「オート クローズ」の文字が表示されます。
5秒以内に次の3の操作を開始します。5秒が経過すると、天窓は自動で閉じません。

3 キーで時間間隔をスクロールし、「アト：10min」を選択します。

4 ディスプレイに アイコン が表示され、天窓が閉じるまでカウントダウンされます。

選択した時間が経過する前に天窓を閉める場合は、この機能をキャンセルしてください。

注意：登録されているブラインドなどの製品をプラグラムから自動的に作動するよう設定することもできます。

雨センサーを無効にする

雨センサーが濡れると、天窓オペレーターにより30秒程度で天窓が自動的に閉じられます。

雨が降っていても天窓を開けたままにしておきたい場合は、雨センサーを無効にしてください。ただし、雨センサーを無効にしている場合は、天窓は通常の開口幅の50%以下しか開かず、60分間雨センサーを無効にします。

例として、雨が降っていても天窓No.1（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）を開ける方法を示します。

ハウス
No. 1
テンマド
メニュー センタク

1 天窓（「テンマド」と表示されます）を選択します。
開く／上がる キーを押し、天窓を開きます。

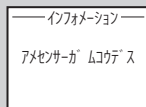
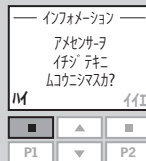
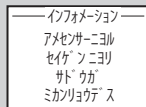
インフォメーション
アメセンサーニヨル
セイゲン ニヨリ
サドウガ
ミカンリョウデス

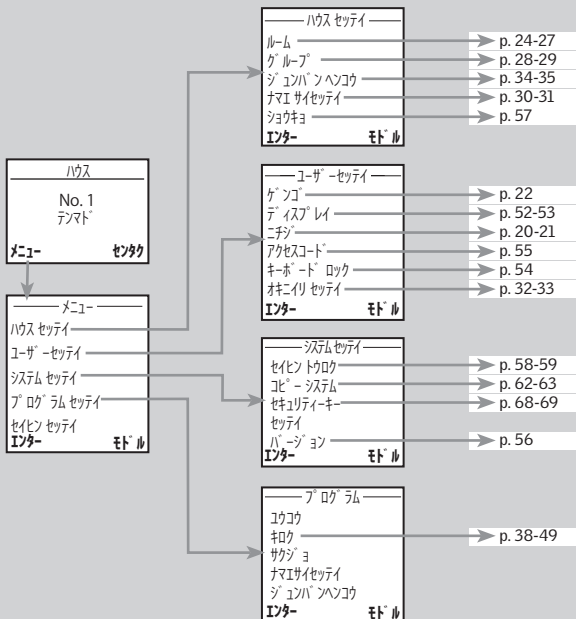
2 ディスプレイには、天窓オペレーターが雨センサーで制限されているため作動が未完了ですと表示されます。

インフォメーション
アメセンサーヲ
イチジテキニ
ムコウニシマスカ?
ハイ イイエ

3 雨センサーを一時的に無効にするかどうかの質問が表示されます。
ハイ キーを押し、雨センサーを一時的に無効にします。

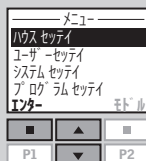
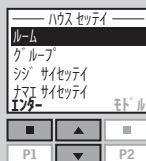
インフォメーション
アメセンサーガ ムコウデス

4 雨センサーが60分間無効になります。天窓を閉じると、雨センサーは再び有効になります。

注意：雨センサーを無効にすることと「オートクローズ」の機能は組み合わせて使用できます。「天窓を自動で閉じる」の項をご覧ください。また、この方法では雨センサーが無効になっている60分以内で設定してください。

リモコンのメニュー機能を示します。
各機能については、詳しくはそれぞれの関連項をご覧ください。

メニューから操作する

例として、メニューを選択し、ルームのメニュー項目を選択する方法を示します。

1 メニューキーを押します。

2 メニューの下に、メニュー項目の一覧が表示されます。
キーを押し、「ハウス セッテイ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

3 ハウス セッテイの下に、メニュー項目の一覧が表示されます。
キーを押し、「ルーム」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。
ルームのメニュー項目にある、メニュー機能へと進みます。

以下本書では、メニュー項目の選択方法を次のように示しています。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

ハウス セッテイ → ルーム

時刻と日付

リモコンを初めて使用するときは、時刻と日付を手動で設定してください。時刻と日付のフォーマットは、5で「ヒョウジ セッテイ」を選択し、設定することができます。

例として、時刻の設定方法を示します。日付については、4で「ヒヅケ」を選択し、同様の方法で設定してください。

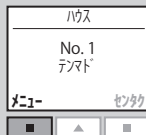
ハウス
No. 1
テンマド
メニュー センタク

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

ユーザ゛ーセッテイ → ニチジ

ニチジ
Monday
2011.05.30
9:46 am
ノコス ヘンシュウ

P1 P2

3 ディスプレイに曜日、日付、時刻と表示されます
「ノコス」を押し設定を確定します。
「ヘンシュウ」を押し、日時を変更します。

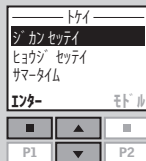
ニチジ
トケイ
ヒヅ゛ケ
エンター モト゛ル

P1 P2

4 キーを押し、「トケイ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

トケイ
ジ゛カン セッテイ
ヒョウジ゛ セッテイ
サマータイム
エンター モト゛ル

P1 P2

5 キーを押し、「ジカン セッテイ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

6 キーを押し、分を設定します。
エンターキーを押します。

7 キーを押し、時を設定します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

8 新しく保存された時間が表示されます。

リモコンがスリープモードに入ると、自動的に時刻が表示されます。＜ディスプレイ＞の項をご覧ください。

言語を変更する

ディスプレイに表示される言語を変更することができます。

例として、言語をフランス語に変更する方法を示します。

ハウス
No. 1
テンマド
メニュー センタク

1 メニューキーを押します。

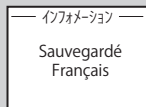
2 メニューをスクロールします。

ユーザーセッテイ → ゲンゴ

3 ディスプレイには言語一覧が表示されます。使用中の言語にはチェックマークが入っています。

4 キーを押し、新しい言語を反転表示させせます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

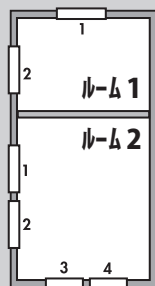
インフォメーション
Sauvegardé
Français

5 ディスプレイには、変更が保存されましたと表示されます。

ルーム、グループ、ゾーン

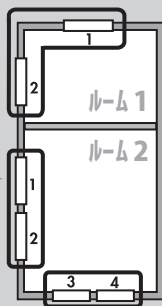
製品を簡単に選択し、操作できるようにするために、各製品をルームやグループに割り当てておくことをお勧めします。デフォルトでは、製品はハウス エリアの下に表示されます。

ルームとは？

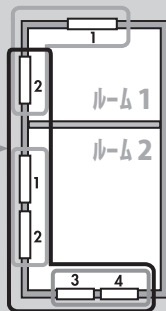
ルームはベッドルーム、キッチンなどの同じ物理的空間内に置かれたあらゆるタイプの製品から構成されます。

1つの製品は1つのルームにしか割り当てることはできません。

グループとは？

グループは同じタイプの少なくとも2つの製品から構成されます（2つのローラーブラインドなど）。

各ルームには、同じタイプのすべての製品からなる「スベテノ」グループが自動的に作成されますので、同時に同じタイプの製品を選択し、操作することが簡単に行えます。複数の部屋の間で作成されたグループは、ゾーンと呼びます。

ゾーンとは？

複数の部屋の間で作成されたグループのことをいいます。

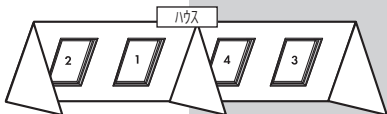
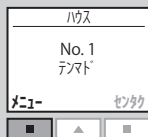
たとえば、住宅の西と南に面した天窓のすべてのローラーブラインドから構成されたゾーンを作成することができます。

ルームを作成すると、製品の選択と操作が簡単に行えます。

例として、2つの部屋にそれぞれ2つの天窓（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）がある場合を示します。次に示すのは、ルーム1を作成するために、ハウスから当該の製品をルーム1に移動させる方法です。

ﾊｳｽ
No. 1
ﾃﾝﾏﾄﾞ
ﾒﾆｭｰ　ｾﾝﾀｸ

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

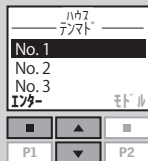
ﾊｳｽ ｾｯﾃｲ → ﾙｰﾑ → ｻｸｾｲ

3 エリアが表示されます。ここではハウス エリアが表示されています。

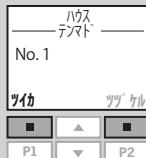
キーを押し、まずルーム1に割り当てる製品のあるエリアを反転表示させます。

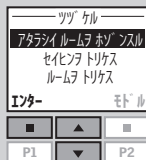
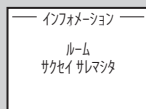
エンターキーを押し、選択を確定します。

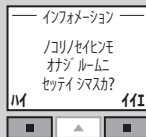
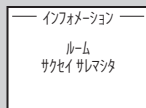
4 ハウス内にあるすべての製品の一覧が表示されます。製品タイプがディスプレイに表示されます。この例では天窓が表示されます（「テンマド」と表示されます）。操作キーを短く押すと、それぞれの製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。

キーを押し、ルーム1に移動させる製品を反転表示させます。

エンターキーを押し、選択を確定します。

5 選択した製品が表示されます。
ルーム1に追加する製品を移動させるには、ツイカキーを押します。
4の一覧に戻ります。該当する製品をルーム1に移動させ終わるまで、4と5の 手順を繰り返します。
前へ進むには、ツヅケルキーを押します。

ハウス
テンマド
No. 1
ツイカ ツヅケル
P1 P2

6 オプション一覧が表示されます。
キーを押し、「アタラシイ ルーム ヲ ホゾンスル」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。
選択を取り消すには、他のオプションを反転表示させます。

インフォメーション
ルーム
サクセイ サレマシタ

7 ディスプレイには、ルームが作成されましたと表示されます。

8 ディスプレイには、残りの製品を同じルームに設定するかどうかの質問が表示されます。
ハイキーを押すと、残りの製品がルーム2に保存されます。
イイエキーを押すと、自動的に3の一覧に戻ります。新たに追加のルームを作成することができます。
注意：どの製品もどこかのルームに割り当てられます。

インフォメーション
ルーム
サクセイ サレマシタ

9 ディスプレイには、ルームが作成されましたと表示されます。

注意：当該のルームに製品を移動させた順番に、番号が割り当てられます。

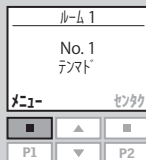
ルームを編集する

作成したルームを編集することができます。ルームからルームへ必要な数だけ製品を移動させることができます。

例として、天窓No.1（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）の天窓オペレーターをルーム1からルーム2に移動させる方法を示します。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

ハウス セッテイ → ルーム → ヘンシュウ

3 作成したルームの一覧が表示されます。

キーを押し、製品の移動元となるルームを反転表示させます。

エンターキーを押し、選択を確定します。

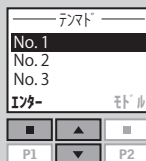
4 移動元となるルームの製品タイプの一覧が表示されます。

天窓オペレーターを選択するには、キーを押し、「テンマド」を反転表示させます。

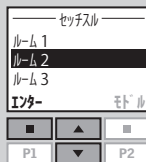
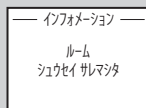
エンターキーを押し、選択を確定します。

5 当該の製品タイプに含まれる製品の一覧が表示されます。

キーを押し、移動させる製品を反転表示させます。操作 キーを短く押すと、それぞれの製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。

エンターキーを押し、選択を確定します。

6 製品を設置することができるルームの一覧が表示されます。

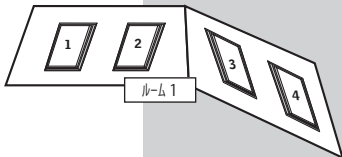
キーを押し、製品の移動先となるルームを反転表示させます。

エンターキーを押し、製品の移動先を確定します。

7 ディスプレイには、「ルーム　シュウセイサレマシタ」と表示されます。

グループの編集方法もルームと同じです。

注意：当該のルームに製品を移動させた順番に、番号が割り当てられます。

グループを作成する

同時に同じタイプの製品を選択し、簡単に操作ができるように、グループを作成することができます。

例として、1つの部屋に4つの天窓があり、そのそれぞれに天窓オペレーターが装備されている場合を示します。次に示すのは、天窓No.3とNo.4（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）の天窓オペレーターから構成されたグループ1を作成する方法です。この例では、ルーム1が作成されていることが前提となります。

注意：ルーム1を作成すると、当該のルームにある同じタイプのすべての製品からなる「スベテノ」グループが自動的に作成されます。＜ルーム、グループ、ゾーン＞の項をご覧ください。

複数のルームの間に作成されたグループは、ゾーンとしてディスプレイに表示されます。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

ﾊｳｽ ｾｯﾃｲ → ｸﾞﾙｰﾌﾟ → ｻｸｾｲ

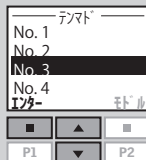
3 作成したルームの一覧が表示されます。
キーを押し、グループ1の作成対象となるルームを反転表示させせます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 ルーム1の製品タイプの一覧が表示されます。

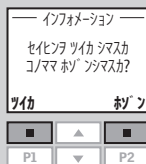
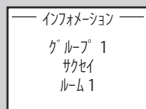
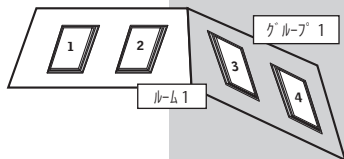
天窓オペレーターを選択するには、キーを押し、「テンマド」を反転表示させせます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

5 当該の製品タイプに含まれる製品の一覧が表示されます。

キーを押し、グループ1に含める製品を反転表示させます。 操作 ーを短く押すと、それぞれの製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。
エンターキーを押し、選択を確定します。

ﾃﾝﾏﾄﾞ
No. 1
No. 2
No. 3
No. 4
ｴﾝﾀｰ ﾓﾄﾞﾙ
P1 P2

6 ディスプレイには、グループ1に製品を追加するかどうかの質問が表示されます。

グループ1に追加する製品を移動させるには、ツイカキーを押します。5の一覧に戻ります。該当する製品をグループ1に移動させ終わるまで、5と6
の手順を繰り返します。
グループ1を作成するには、ホゾンキーを押します。

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1
ｻｸｾｲ
ﾙｰﾑ 1

7 ディスプレイには、ルーム1にグループ1が作成されましたと表示されます。

グループの編集方法もルームと同じです。

注意：グループの操作を行うと、コマ
ンドの実行が遅れる場合があります。特定の製品をすぐに作動させたい場合は、当該の製品を個別に操作してください。

名前を再設定する

ハウスの名前、番号を自動的に割り当てられたルーム、ゾーン、グループ、製品、プログラムの名前を親しみやすい名前に変更することができます。

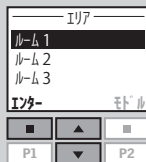
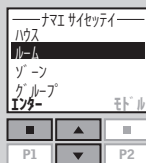
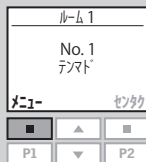
例として、ルーム1を「キッチン」に変更する方法を示します。

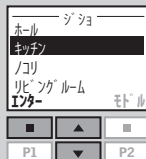
注意：名前の再設定機能を使用すると、番号は自動的に割り当てられません。

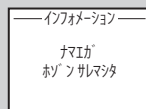
1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

3 ハウス、ルーム、ゾーン、グループ、製品等が一覧で表示されます。
キーを押し、「ルーム」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 各ルームに自動的に割り当てられた名前の一覧が表示されます。
キーを押し、「ルーム1」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

5 場所を指定するリストが表示されます。
▲▼ 適切な場所を反転表示させます。
■ エンターキーを押し、選択を確定します。

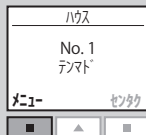
ジショ
ホール
キッチン
ノコリ
リビングルーム
エンター モドル
P1 P2

6 ディスプレイには、名前が保存されましたと表示されます。

インフォメーション
ナマエガ
ホゾンサレマシタ

お気に入りのエリアや製品グループまたは両方を指定することができます。もっともよく使用するエリアや製品のことです。この設定をしていると、リモコンで操作する時は常にその製品がデフォルトで表示されます。

お気に入り製品を選ぶ
例として、天窓No.2（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）をお気に入り製品に選ぶ方法を示します。

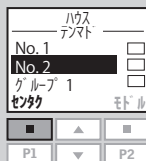
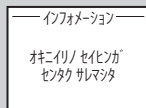
1 メニューキーを押します。

2 メニューの下に、メニュー項目の一覧が表示されます。

ﾕｰｻﾞｰｾｯﾃｲ → ｵｷﾆｲﾘ ｾｯﾃｲ → ｵｷﾆｲﾘ ｾｲﾋﾝ

3 ハウスにあるすべての製品とグループの一覧が表示されます。

お気に入りの製品を反転表示させてください。操作キーを短く押すと、それぞれの製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。
お気に入りの製品を選んで、「セッテイ」を押します。

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

ｵｷﾆｲﾘﾉ ｾｲﾋﾝｶﾞ
ｾﾝﾀｸ ｻﾚﾏｼﾀ

4 ディスプレイにはお気に入り製品が選択されましたと表示されます。

注意：すでにお気に入りのエリアを設定している場合には、お気に入りの製品はそのエリアに入れなければなりません。

お気に入り製品から外す

お気に入りの選択を解除することもできます。

例として、天窓No.2（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）をお気に入り製品から外す方法を示します。

ハウス
No. 1
ﾃﾝﾏﾄﾞ
ﾒﾆｭｰ　ｾﾝﾀｸ

1 メニューキーを押します。

2 メニューの下に、メニュー項目の一覧が表示されます。

ﾕｰｻﾞｰｾｯﾃｲ → ｵｷﾆｲﾘ ｾｯﾃｲ → ｵｷﾆｲﾘ ｾｲﾋﾝ

ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ｵｷﾆｲﾘ ｾｲﾋﾝ:
ﾊｳｽ ﾃﾝﾏﾄﾞ
No. 2
ﾍﾝｼｭｳ　ﾓﾄﾞﾙ

P1　P2

3 ヘンシュウを押します。

4 ディスプレイにハウス内のすべての製品の一覧が表示されます。このケースでは天窓（テンマドと表示します）と製品のタイプがディスプレイに現れます。操作キーを短く押すと、それぞれの製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。

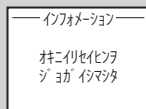
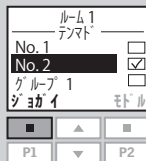
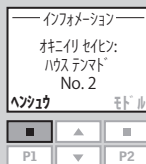
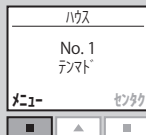
現在登録している製品を反転表示します。

「ジョガイ」を押して、製品を削除します。

ﾙｰﾑ 1
ﾃﾝﾏﾄﾞ
No. 1
No. 2
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1
ｼﾞｮｶﾞｲ　ﾓﾄﾞﾙ

P1　P2

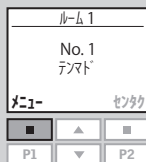
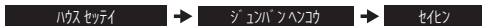
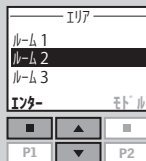
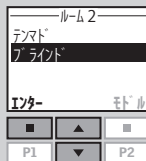
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ
ｵｷﾆｲﾘｾｲﾋﾝｦ
ｼﾞｮｶﾞｲｼﾏｼﾀ

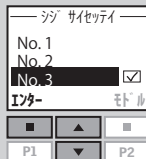
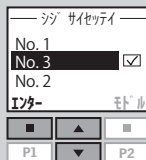
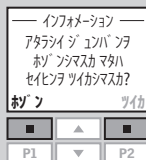
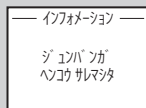
5 お気に入り製品を除外しましたと表示されます。

順番を変更する

例では、3つのルームが作成されています。ルーム2のローラーブラインド（リモコンのディスプレイには「ブラインド」と表示されます）の順番を変更する方法を示します。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

ﾊｳｽ ｾｯﾃｲ → ｼﾞｭﾝﾊﾞﾝ ﾍﾝｺｳ → ｾｲﾋﾝ

3 当該の製品のあるルームを含む、作成済みルームの一覧が表示されます。
キーを押し、製品の順番を変更するルームを反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 ルーム2の製品タイプの一覧が表示されます。
キーを押し、製品の順番を変更する製品タイプを反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

5 選択した製品タイプの製品一覧が表示されます。操作キーを短く押すと、それぞれの製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。

キーを押し、当該の製品を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

6 キーを押し、選択した製品を移動させます。右図では、No.3を反転させたまま上向き矢印を押すと、No.3が上に移動します。
エンターキーを押し、変更した順番を確定します。

7 ディスプレイには、新しい順番を保存するかどうか、順番を変える製品を追加するかどうかの質問が表示されます。
順番を変える製品を追加するには、ツイカキーを押します。
5の一覧に戻ります。順番の変更が終了するまで、5〜7の手順を繰り返します。
新しい順番を保存するには、ホゾンキーを押します。

8 ディスプレイには、順番が変更されましたと表示されます。

プログラム

プログラムには、製品をいつ、どのように操作するのかについての一連のコマンドが含まれます。

プログラムには、次の2つのタイプがあります。

- **マイ プログラム**
  リモコンを使用しなくても自動的に起動するパーソナルプログラムです。
  たとえば、10月から4月までの平日、午前7時から7時15分までベッドルームのローラーブラインドを上げたり、天窓を開けたりといったモーニングプログラムを記録することができます。

- **ショートカットP1／P2**
  ショートカットキーを使って、パーソナルプログラムを起動することができます。
  たとえば、ショートカットキーP1にプログラムを記録・保存し、住居内のすべての天窓を閉じたり、すべてのブラインドを50%下ろしたりすることができます。

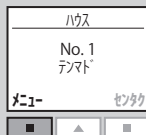
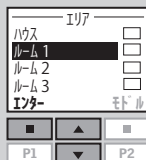
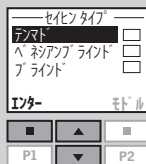
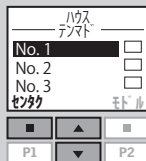
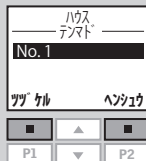
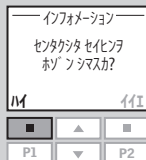
マイ プログラム

マイ プログラムは、各製品に対する一連の操作コマンドを含んだ自動的に起動するプログラムです。開始日と終了日を設定した期間内で所定の時刻になると、自動的にプログラムが起動します。

例として、ルーム1の天窓No.1（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）を1年を通して毎月曜日の午後6時30分に開き、午後6時45分に閉じるプログラムを設定する方法を示します。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

プログラム セッテイ ➔ キロク ➔ マイ プログラム

3 ディスプレイにエリアの一覧が表示されます・
ルーム1を反転表示させます。
エンターキーを押し選択を確定します。

4 ディスプレイに製品タイプのリストが表示されます。
天窓（「テンマド」と表示されます）を反転表示させます。
エンターキーを押し選択を確定します。

5 天窓を選択します。操作 キーを短く押すと、当該の製品を確認することができます。しばらくの間、 製品は作動状態となります。
センタクキーを押し、製品を選択します。

6 ディスプレイには、選択した製品が表示されます。
「ツヅケル」を押します。
さらに加える場合や、変更する場合は「ヘンシュウ」を押して3に戻ってください。

7 ディスプレイに選択した製品を保存するかどうか質問が表示されます。
「ハイ」を押して、選択した製品を保存してください。

8 キーを押し、「カイヘイセッテイ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

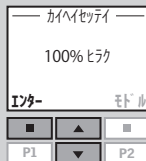
9 キーを押し、天窓の開く位置を設定します。100%は全開に相当します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

10 キーを押し、「 カイヘイ イチ ホゾン」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

11 キーを押し、天窓を開く時刻を設定します。初めに分を選択します。
エンターキーを押します。

ジ カン セッテイ
00:30 pm
エンター　モドル
P1　P2

12 キーを押し、時を設定します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

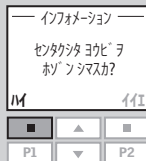
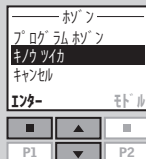
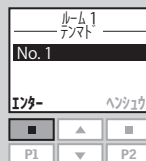
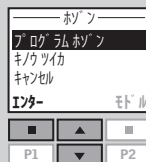
ジ カン セッテイ
6:30 pm
エンター　モドル
P1　P2

13 キーを押し、天窓を開く曜日を選択します。
センタクキーを押してください。

ヨウビ セッテイ
Mon.
Tuesday
Wednesday
Thursday
センタク　モドル
P1　P2

14 ディスプレイには、選択した曜日が表示されます。
「ツヅケル」を押してください。
さらに加える場合や、変更する場合は「ヘンシュウ」を押して13に戻ってください。

ヨウビ セッテイ
Monday
ツヅケル　ヘンシュウ
P1　P2

15 ディスプレイに選択した曜日を保存するか質問が表示されます。
ハイキーを押して、選択した曜日を保存してください。

インフォメーション
センタクシタ ヨウビ ヲ
ホゾン シマスカ?
ハイ　イイエ
P1　P2

16 ディスプレイには、各種オプションが表示されます。
天窓を閉じる位置や閉じる日時を設定するには、 キーを押し、「キノウ ツイカ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

17 ディスプレイには、最後に選択していた製品が表示されます。
エンターキーを押し、続けます。
閉じる設定に関して、8〜16の手順を繰り返します。

18 ディスプレイには、各種オプションが表示されます。
天窓などの製品の操作コマンドをプログラムに追加するには、 キーを押し、
キノウ ツイカ」を反転表示させます。エンターキーを押し、17に戻ります。
プログラムをそのまま保存するには、 キーを押し、「プログラム ホゾン」　を反転表示させます。
エンターキーを押し、プログラムを保存します。

マイ プログラム 1
ユウコウ
ムコウ
センタク　モドル

19 ディスプレイには、プログラムを有効にするか、無効にしておくかの質問が表示されます。

キーを押し、「ユウコウ」を反転表示させます。
センタクキーを押し、選択を確定します。

プログラムを有効にするため、開始日と終了日を設定します。

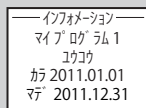
開始日：

20 ヘンシュウキーを押し、開始日を選択します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

終了日：

21 ヘンシュウキーを押し、終了日を選択します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

インフォメーション
マイ プログラム 1
ユウコウ
カラ 2011.01.01
マデ 2011.12.31

22 ディスプレイには、マイ プログラム1が設定した期間で有効になったことが表示されます。

23 製品の正確な動作を保つために、現在の日時設定を確認してください。

「ノコス」を押し、設定を確認し維持します。
「ヘンシュウ」を押し、日時を変更します。

自動で起動できる記録済みの全プログラムの一覧を表示するには、プログラム セッテイのメニューで「ユウコウ」を選択してください。一覧には、有効なプログラムと無効なプログラムの両方が表示されます。有効なプログラムにはチェックマークが入っています。無効なプログラムもいつでも有効にすることができます。

注意：ソーラー製品に関しては、プログラムを自動で起動すると、製品の頻繁な作動のため、バッテリーがすぐに上がってしまう場合があります。

ショートカットP1／P2

ショートカット**P1**と**P2**のプログラムには、各製品に対する一連の操作コマンドが含まれます。このプログラムは、ショートカットキー**P1**またはP2を押すと起動します。各ショートカットキーに4つずつ、最大8つのプログラムを記録することができます。すぐにプログラムを実行するよう設定することもできますし、タイマーで一定の時刻に実行するよう設定することもできます。

例として、ショートカットキー**P1**を1回押すだけで、ルーム1の天窓No.1（リモコンのディスプレイには「テンマド」と表示されます）をすぐに開けた後、1時間30分後（タイマー）に閉じるようにする方法を示します。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

プログラム セッテイ ➔ キロク ➔ ショートカット

3 ディスプレイにエリアの一覧が表示されます。

「ルーム1」を反転表示します。

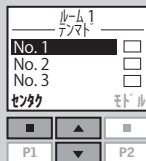
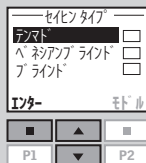
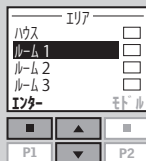
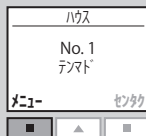
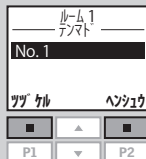
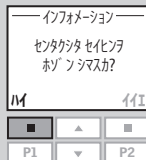
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 ディスプレイに製品タイプの一覧が表示されます。

天窓（「テンマド」と表示されます）を反転表示します。

エンターキーを押し、選択を確定します。

5 天窓を選択します。操作キーを短く押すと、当該の製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。

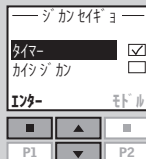
センタクキーを押し、製品を選択します。

6 ディスプレイには、選択した製品が表示されます。
「ツヅケル」を押します。
さらに加える場合や、変更する場合は「ヘンシュウ」を押して3に戻ってください。

7 ディスプレイに選択した製品を保存するか質問が表示されます。
「ハイ」を押して選択した製品を保存します。

8 キーを押し、「カイヘイセッテイ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

9 キーを押し、天窓の開く位置を設定します。100%は全開に相当します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

10 キーを押し、「カイヘイ イチ ホゾン」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

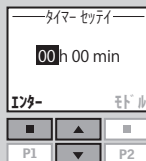
11 ディスプレイには、2つの時間制御オプションが表示されます。

キーを押し、「タイマー」を反転表示させます。P1を押してから設定時間の経過後に製品が作動します。

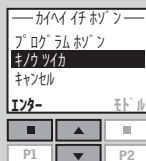
エンターキーを押し、選択を確定します。

12 キーを押し、適切なタイマー時間を設定します。初めに分を選択します。すぐに天窓を開けたい場合は、0分を選択してください。

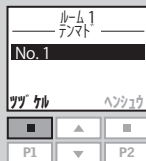
エンターキーを押し、時刻を変更します。

13 キーを押し、時間を設定します。

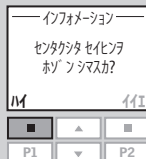
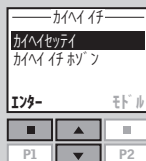
エンターキーを押し、設定を確定します。

14 ディスプレイには、各種オプションが表示されます。

天窓の閉じる位置と閉じる時刻を設定するには、キーを押し、「キノウ ツイカ」を反転表示させます。

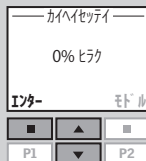
エンターキーを押し、選択を確定します。

15 ディスプレイには、最後に選択していた製品が表示されます。

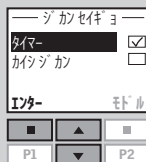
「ツヅケル」を押し、続けます。

16 ディスプレイに選択した製品を保存するか質問が表示されます。
ハイキーを押して選択した製品を保存します。

インフォメーション
センタクシタ セイヒンヲ
ホゾン シマスカ?
ハイ イイエ
P1 P2

17 キーを押し、「カイヘイセッテイ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

カイヘイ イチ
カイヘイセッテイ
カイヘイ イチ ホゾン
エンター モドル
P1 P2

18 キーを押し、天窓の閉じる位置を設定します。0%は全閉に相当します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

カイヘイセッテイ
0% ヒラク
エンター モドル
P1 P2

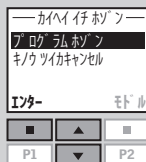
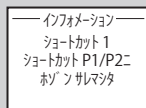
19 「カイヘイ　イチ ホゾン」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

カイヘイ イチ
カイヘイセッテイ
カイヘイ イチ ホゾン
エンター モドル
P1 P2

20 ディスプレイには、2つの時刻設定オプションが表示されます。
キーを押し、「タイマー」を反転表示させます。P1を押してから設定時間の経過後に製品が作動します。
エンターキーを押し、選択を確定します。

ジカン セイギョ
タイマー ☑
カイシ ジカン ☐
エンター モドル
P1 P2

21 キーを押し、タイマー時間を設定します。初めに分を選択します。
エンターキーを押します。

22 キーを押し、時間を設定します。
エンターキーを押し、設定を確定します。

23 ディスプレイには、各種オプションが表示されます。
天窓などの製品の操作コマンドをプログラムに追加するには、キーを押し、
「キノウ ツイカ」を反転表示させます。エンターキーを押し、15に戻ります。
プログラムをそのまま保存するには、キーを押し、「プログラム ホゾン」
を反転表示させます。エンターキーを押し、プログラムを保存します。

インフォメーション
ショートカット 1
ショートカット P1/P2ニ
ホゾン サレマシタ

24 ディスプレイには、ショートカット1が保存されましたと表示されます。

25 製品の正確な動作を保つために、現在の日時設定を確認してください。

設定を確認し維持する場合は「ノコス」を押します。

日時を変更する場合は「ヘンシュウ」を押します。

ショートカットP1とP2を起動させる

いずれかのショートカットプログラムを起動させるには、ショートカットキーP1またはP2を押してください。プログラムの作動中も、リモコンのさまざまな機能を同時に使用することができます。

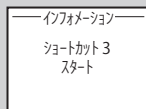
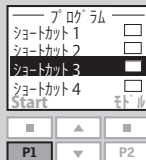
以下では、ショートカットキー**P1**に4つのショートカットプログラムを登録しています。例として、ショートカットキー**P1**でショートカットプログラム3のプログラムを起動させる方法を示します。

1 P1 キーを3回押し、ショートカットプログラム3のプログラムを起動させます。

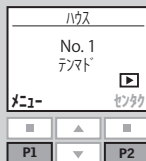
注意：2秒以上の間隔を開けてキーを押さないでください。現在反転表示されているショートカットプログラムが起動してしまいます。

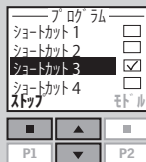
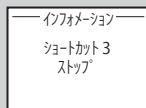
2 ディスプレイ上でショートカットプログラム3が反転表示され、プログラムが自動的に起動します。

インフォメーション
ショートカット 3
スタート

3 ディスプレイにショートカットプログラム3が起動していると表示されます。

ショートカットP1とP2のプログラムを中断する

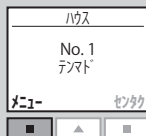
▶アイコンはプログラムが作動中であることを示します。作動中のプログラムを中断する方法は、次のとおりです。

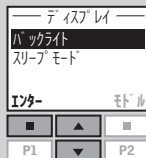
1 P1 または P2 キーを押し、作動中のショートカットプログラムを見つけます。

2 作動中のショートカットプログラムには、チェックマークが入っています。
▲▼ キーを押し、作動中のプログラムを反転表示させます。
■ ストップキーを押し、このプログラムを中断します。

インフォメーション
ショートカット 3
ストップ

3 ディスプレイにショートカットプログラム3がストップしたと表示されます。

バックライト

標準設定では、ディスプレイのバックライトはキーの使用中にオンになり、使用から20秒が経過するとオフになります。バックライトを使用せず、電池の寿命を長持ちさせたい場合は、バックライトをオフにすることができます。

例として、バックライトをオフにする方法を示します。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

3 キーを押し、「バックライト」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 キーを押し、「Off」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

注意：バックライトをオンにするには、4で「On」を選択してください。

スリープモード（デフォルトで設定されています。）

リモコンがスリープモードに入るように設定することで、電池の寿命を長持ちさせることができます。スリープモードに入るように設定すると、バックライトは最後にキーを押してから20秒後にオフになり、時刻が表示されます。

いずれかのキーを押すと、リモコンは再び作動します。ただし、ストップキー ◉ を長押しすると、すべての製品の動作をすぐに止めることができます。

例として、リモコンがスリープモードに入るように設定する方法を示します。

ハウス
No. 1
テンマド
メニュー　センタク

1 メニューキーを押します。

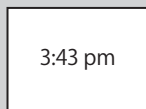
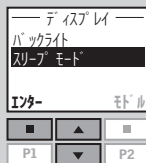
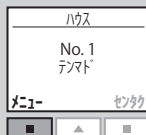
2 メニューをスクロールします。

ユーザーセッテイ → ディスプレイ

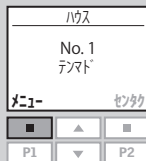
3 キーを押し、「スリープモード」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 キーを押し、「On」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

3:43 pm

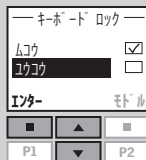
5 リモコンがスリープモードに入ると、時刻が表示されます。

注意： リモコンがスリープモードに入らないように設定したい場合は、4で「Off」を選択してください。

キーをロックすると、ロックを解除するまで製品を操作することはできません。ただし、ストップキー ◉ は使用することができます。

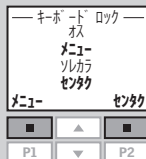
ハウス
No. 1
テンマド
メニュー　センタク
P1　P2

1 ▭ メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

3 ▭ キーを押し、「ユウコウ」を反転表示させせます。
▭ エンターキーを押し、選択を確定します。

キーボード ロックがすぐに作動します。

ロック中にキーを使用する

図のようなメッセージが表示されます。
▭ メニューキーを押します。次にセンタクキーを押します。
キーボード ロックが一時的に解除されます。

キーを使用してから20秒が経過すると、自動的にキーボード ロックの状態に戻ります。

注意：キーボード ロックを解除するには、3で「ムコウ」を選択します。

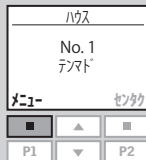
アクセスコード

パーソナル設定を保護するために、アクセスコードを設定することができます。たとえば、設定により、プログラムの不用意な削除を防止できます。アクセスコードは0〜9の中から4つの数字を選んでください。

ハウス
No. 1
テンマド
メニュー センタク
P1 P2

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

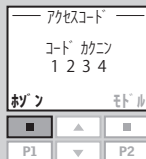
ユーザ゙ーセッテイ → アクセスコード゙

アクセスコード゙
センタク / ヘンコウ
サクジ゙ョ
エンター モド゙ル
P1 P2

3 キーを押し、「センタク／ヘンコウ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

アクセスコード゙
コード゙ ニュウリョク
1 * * *
エンター モド゙ル
P1 P2

4 キーを押し、最初の数字を選びます。
エンターキーを押し、次の数字へ進みます。
最後の数字を選び終わったら、エンターキーを押してください。

アクセスコード゙
コード゙ カクニン
1 2 3 4
ホゾ゙ン モド゙ル
P1 P2

5 ホゾンキーを押し、コードを確定し保存します。

メニューを選択するごとに、次へ進む前にアクセスコードの入力を求められます。

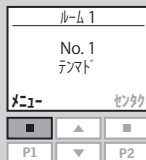
注意：アクセスコードをキャンセルするには、3で「サクジョ」を選択してください。

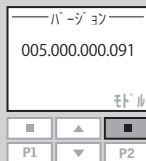
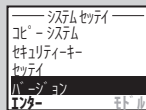
ソフトウェアのバージョン

技術的な質問について日本ベルックス㈱までお問い合わせの際は、リモコンのソフトウェアのバージョンをお伝えいただく必要があります。ソフトウェアのバージョンを知るには、以下の手順に従ってください。

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ → ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ

3 ディスプレイには、たとえば、**005.**XXX.XXX.XXXなどのコードが表示されます。最初の3つの数字がバージョン番号です。

モドルキーを押し、先のメニューに戻ります。

4 ディスプレイには、先のメニューが表示されます。

リモコンの設定を消去する

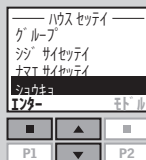
リモコンの設定を消去すると、ルーム、ゾーン、グループ、プログラムなどのパーソナル設定と設定名がすべて消去されます。ただし、リモコンに登録された製品は消去されません。

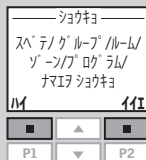
1 メニューキーを押します。

2 サブメニューを選択します。

ハウス セッテイ

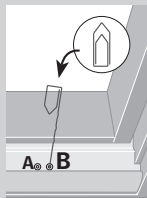
3 メニュー項目の一覧が表示されます。

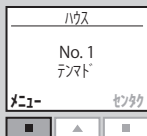
キーを押し、「ショウキョ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

4 作成済みのグループ、ルーム、ゾーン、プログラム、設定名をすべて消去するかどうかの質問が表示されます。

選択を確定するには、ハイキーを押します。
選択をキャンセルするには、イイエキーを押します。

選択を確定すると、リモコンの設定は消去されます。

新しい製品を登録する

新たに追加の製品を取り付けた場合は、ご使用中のリモコンに登録することができます。追加の製品としては、新しい天窓、ベネシアンブラインド、ローラーブラインドなどが考えられます。

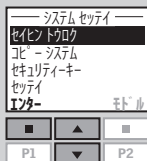
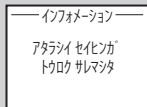
例として、新しいローラーブラインド（リモコンのディスプレイには「ブラインド」と表示されます）をリモコンに登録し、ルーム1に割り当てる方法を示します。

1 製品を登録する準備として、下記の2方法のうちどちらか一方を行って下さい。
・主電源を1分間落としてから、再接続する。
・天窓の木枠に近い側のボタン（**B**）を押す。
リモコンへの登録は10分以内に行って下さい。

2 ご使用中のリモコンのメニューキーを押します。

3 サブメニューを選択します。

システム セッテイ

4 キーを押し、「セイヒン トウロク」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

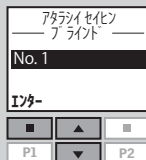
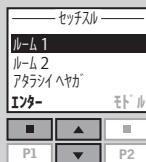
5 登録中です。登録には2分程度かかります。

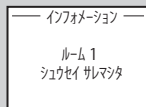
インフォメーション
アタラシイ セイヒンガ
トウロク サレマシタ

6 ディスプレイには、新しい製品が登録されましたと表示されます。

次に製品を割り当てます。

7a ルームを作成**していない**場合は、製品は自動的にハウスに割り当てられます。
操作を開始できます。

ハウス
No. 1
ブ ラインド
メニュー センタク

7b ルームを作成**済み**の場合は、製品を適切なルームに割り当ててください。
ディスプレイには、新しい製品の一覧が表示されます。【操作】キーを短く押すと、それぞれの製品を確認することができます。しばらくの間、製品は作動状態となります。
キーを押し、割り当てる製品を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

アタラシイ セイヒン
ブ ラインド
No. 1
エンター
P1 P2

8 作成済みのルームの一覧が表示されます。
キーを押し、製品を割り当てるルームを反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

9 ディスプレイには、「ルーム1　シュウセイサレマシタ」と表示されます。操作を開始できます。

インフォメーション
ルーム 1
シュウセイ サレマシタ

複数のリモコンをご使用の場合は、新しい製品も複数のリモコンで操作することができます。操作するためには、各リモコンで2～9の手順を繰り返し、新しい製品の登録を行ってください。

追加のリモコンを使用する

製品とリモコンの設定を1つのリモコンからその他のリモコンにコピーすることができます。コピーの方法は、リモコンのタイプや、コピー先のリモコンが新しいリモコンか、すでに使用中のリモコンかによって異なります。

- **新しいリモコンにコピーする**
  未使用のリモコンにリモコンの内容をコピーします。

- **使用中のリモコンにコピーする**
  同じ製品が登録されていない2つのリモコンの間で、一方のリモコンからもう一方のリモコンに内容をコピーします。

- **使用中のリモコンに製品を追加する**
  同じ製品が登録されていない2つのリモコンの間で、一方のリモコンからもう一方のリモコンに製品の追加だけを行います。

- **別のタイプのリモコンに製品をコピーする**
  KLI110のような別のタイプのリモコンに製品をコピーする方法です。

注意：日本ベルックス㈱のリモコン同士の間でコピーを行う場合は、コピーできないパーソナルプログラムを除き、登録済みの製品とパーソナル設定がすべてコピーできます。

新しいリモコンにコピーする

登録済みの製品を新しいリモコンでも操作できるように、ご使用中のリモコンから新しいリモコンに内容をコピーすることができます。

例として、使用中のリモコン**A**から未使用の新しいリモコン**B**に製品とパーソナル設定をコピーする方法を示します。

ステップ1：リモコンAのコピーの準備をする

ハウス
No. 1
テンマド
メニュー　センタク

1 メニューキーを押します。

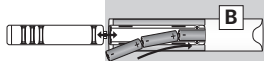
2 サブメニューを選択します。

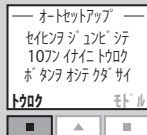
システム セッテイ

3 キーを押し、「コピー システム」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

注意：次に、ステップ2を2分以内に終了させてください。

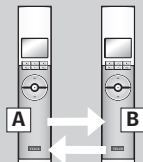
ステップ2：製品をリモコンBに登録する

4 図のように、リモコンBに付属の1.5V単3形乾電池3本を入れてください。

5 言語を選択します：
使用する言語を反転表示させてください。
エンターキーを押し、選択を確定します。

6 トウロクキーを押し、各製品の登録を開始します。ディスプレイに表示される情報は無視してください。

ディスプレイには、コピー中ですと表示されます。

リモコン**B**でもリモコン**A**と同じ製品を操作できるようになります。

使用中のリモコンにコピーする

それぞれに異なる製品が登録された2つのリモコンをお持ちの場合は、リモコン同士の間でその内容をコピーすることができます。コピーを行うと、名前やルーム、グループなどすべての設定を1つ目のほうから2つ目のほうへ正確にコピーします。

ステップ1：リモコンAとBのセキュリティ キーを変更する

両方のリモコンのセキュリティ キーが同じになるように、それぞれのリモコンのセキュリティ キーを変更します。＜セキュリティ キー＞の項をご覧ください。

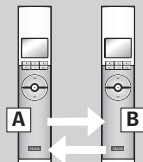
注意：リモコン**A**そのままのコピーを作成する前に、リモコン**B**からリモコン**A**に製品を追加することを忘れないようにしてください。リモコンに製品を追加するの項を参照してください。

ステップ2：リモコン**B**をリセットしてください。リセットするの項を参照してください。

ステップ3：リモコン**A**からコピーをしてください。新しいリモコンにコピーするの項を参照してください。

使用中のリモコンに製品を追加する

それぞれに異なる製品が登録された2つのリモコンをお持ちの場合は、互いに欠けている製品ができます。それによってすべての製品は1つまたは両方のリモコンで操作することができるようになります。

例としてリモコン**A**からリモコン**B**へ製品を追加し、同時に両方のリモコンで設定やプログラムを維持する方法を示します。

ステップ1：リモコンAとBのセキュリティ キーを変更する

両方のリモコンのセキュリティキーが同じになるように、それぞれのリモコンのセキュリティ キーを変更します。＜セキュリティ キー＞の項をご覧ください。

ステップ2：リモコンAに製品を登録する

次のとおり、リモコン**A**にすべての製品を登録します。

ﾒﾆｭｰ ➔ ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ➔ ｾｲﾋﾝ ﾄｳﾛｸ

必要に応じて、＜新しい製品を登録する＞の項をご覧ください。

リモコンAでリモコンBの製品と、これまで操作できた製品の両方が操作できるようになります。

リモコンAはこれですべての製品が操作できるようになります。リモコンBも同様にするため、ステップ2をリモコンBでも行ってください。

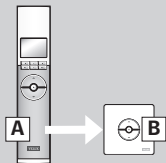
注意：表示されている手順では、欠けている製品の追加のみ行えます。

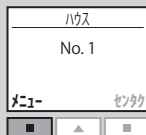
別のタイプのコントローラーに製品をコピーする

リモコンに登録されている製品を別のタイプのコントローラーにコピーすることができます。

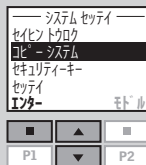
例としてリモコン**A**からキーパッド**B**に製品をコピーする方法を示します

そうすると、キーパッドBはすでに操作可能だった製品に加えて、リモコンAから加えられた製品も操作可能になります。

注意：ベルックスのキーパッドは同じタイプの製品のみ操作できるようになっています。

ステップ1：リモコンAのコピーの準備をする

1 メニューキーを押します。

2 サブメニューを選択します。

システム セッテイ

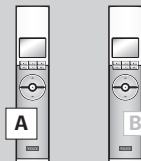
3 キーを押し、「コピー システム」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

注意：次に、ステップ2を2分以内に終了させてください。

ステップ2：コントローラーBに製品を登録する

キーパッドＫＬＩ110に製品をコピーするには、キーパッドに付属している取扱説明書に加えて、リモコンＫＬＲ100の設定方法の項を参照ください。

選択された製品はキーパッド**B**で操作可能になります。

各リモコンと各製品にはセキュリティ キーが設定されています。リモコンと製品との間で通信を行うには、それぞれのセキュリティ キーが同じとなるように設定してください。セキュリティ キーにより、外部のリモコンと製品との間で通信が行われ、製品が不用意に作動することもありません。

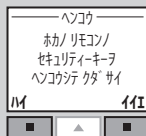
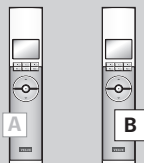
例として、リモコン**A**とリモコン**A**に登録された製品のセキュリティ キーを変更する方法を示します（ステップ1）。複数のリモコンをご使用の場合は、新しいセキュリティ キーを各リモコンにも転送してください（ステップ2）。

ステップ1：リモコンAのセキュリティ キーを変更する（登録済みの製品を含む）

1 メニューキーを押します。

2 メニューをスクロールします。

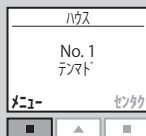
シスデム セッテイ → セキュリティーキー

3 キーを押し、「ヘンコウ」を反転表示させせます。
エンターキーを押し、選択を確定します。
ディスプレイには、セキュリティ キーが変更されましたと表示されます。

4 ディスプレイには、その他のリモコンのセキュリティ キーを変更するかどうかの質問が表示されます。
これ以外に変更するリモコンがない場合は、イイエキーを押して終了してください。
その他のリモコンがある場合は、ハイキーを押してください。その他のリモコンには、ステップ2の手順を実施します。

ステップ2：リモコンB（その他）のセキュリティ キーを変更する

1 メニューキーを押します。

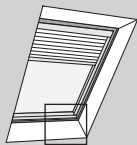
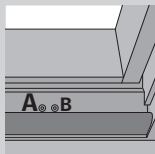
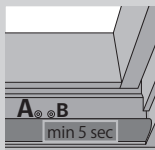
2 メニューをスクロールします。

システム セッテイ → セキュリティーキー

3 キーを押し、「ジュリョウ」を反転表示させます。
エンターキーを押し、選択を確定します。

ディスプレイには、セキュリティ キーがリモコン**A**からリモコン**B**に転送されていますと表示されます。

リセットと登録のための準備

天窓とそこにつながるすべての電動製品を現在登録しているものを外して、新しく登録することが可能です。

リセットをする際には天窓のオペレーターカバーの真ん中あたりにあるAボタンを細い棒状のものを差し込んで操作してください。

1 天窓をリセットするには、**A**で示された天窓オペレーターのカバーの穴に先の尖った物を差し込み、しばらく押して天窓を確実に閉じます。

2 天窓が閉じてから、再び**A**で示された天窓オペレーターのカバーの穴を先の尖った物で5秒以上押してください。天窓オペレーターと天窓に接続されたその他の電動製品がしばらくの間、前後に作動すると、登録の準備が完了します。

注意：リセット後に新しい登録や製品とリモコンとの通信を回復させるには、＜初期登録＞または＜新しい製品を登録する＞の項の説明をご覧ください。

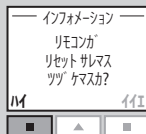
リモコンをリセットする

登録製品とプログラムをすべて削除し、もう一度設定をやり直したい場合は、リモコンを工場出荷時の初期設定にリセットしてください。

1 図のように、バッテリーカバーをスライドさせて取り外します。

2 リモコンの右側にあるリセットボタンを先の尖った物で5秒以上押します。

3 バッテリーカバーを元に戻します。

4 ▭ リモコンのリセットを確定するには、ハイキーを押します。

リモコンはリセットされます。リモコンと製品との通信を回復させるには、＜初期登録＞の項の説明をご覧ください。

最大開口を調整する

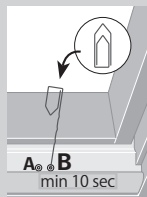
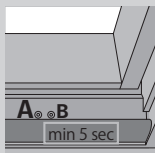
取り付け高さに応じて、天窓の開口幅を300mm、200mm、100mmの3つの幅に調整することができます。デフォルトでは、開口幅は300mmですが、小型サイズでは200mmに調整されています。

注意：積雪地において小型サイズの開口幅を広げると部品の一部が外れて、漏水を起こす場合がありますので広げないでください。また、天窓を床から2.5m未満の手の届く場所に取り付ける場合は、安全のため100mmに調整してください。

最大開口幅を変更する際には天窓下部のオペレーターカバーにあいている穴（**A**と**B**で示されます）に棒状のものを注意深く入れてください。

1 開口幅を変えるには、リセットと登録のための準備の項の1と2の説明に従ってリセットしてください。

2 主電源と、もし非常用電源が設置されている場合にはその両方を60秒以上オフにします。電源を入れ直してから30秒以内にボタン**B**を10秒以上または天窓が開くまで押し続けます。天窓は、あらかじめ設定された開口幅まで開きます。

3 天窓が停止してから、**B**で示された天窓オペレーターのカバーの穴を先の尖った物で短く押し、開口幅を別の幅に変更します。天窓がお 望みの開口幅で停止してから、**A**で示された天窓オペレーターのカバーの穴を先の尖った物でしばらく押すと、開口幅の新しい設定が登録されます。天窓は閉じます。

4 天窓が閉じてから、**A**で示された天窓オペレーターのカバーの穴を先の尖った物で5秒以上押します。天窓オペレーターと天窓に接続されたその他の電動製品がしばらくの間、前後に作動すると、登録の準備が完了します。

5 天窓とリモコンとの通信を回復させるには、リモコンにもう一度、天窓の電動製品を登録してください。＜初期登録＞、または＜新しい製品を登録する＞の項の説明をご覧ください。

リモコンにホルダーを取り付ける

リモコンには、壁掛けホルダーが付属しています。

注意：ホルダーに固定する前に、取り付ける予定の場所からリモコンで製品の操作ができるかどうかを確認してください。

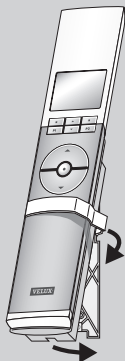
1 ホルダーの後部を付属の2本のネジで壁に取り付けます。

2 ホルダーの前部と後部とを頭部で引っかけてから、底部をカチッと音がするまで差し込み、ネジで固定します。

3 リモコンをホルダーに取り付けます。リモコンは内蔵のマグネットで固定されます。

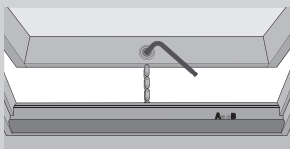
必要に応じて、リモコンをホルダーにネジで固定することもできます。

1 ホルダーの後部を付属の2本のネジで壁に取り付けます。

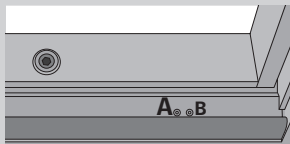
2 リモコンをホルダーの前部に取り付けます。取り付けたユニットをホワイトストラップで留めます。このユニットとホルダーの後部とを頭部で引っかけます。後部の両横にある開口部にストラップを確実にはめてください。ユニットの底部を所定の位置にはめ込みます。

3 ユニットの底部をネジで固定します。

天窓を閉じてください。

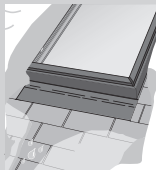
停電の場合

窓枠下部中央の穴に、付属の2.5mm六角レンチでネジを反時計回りに止まるまで回すと、チェーンを解除することができます。

注意：チェーンをもう一度接続するには、上記の手順を逆に行ってください。

リモコンが見つからない場合

Aで示された天窓オペレーターのカバーの穴に先の尖った物を差し込み、しばらく押すと、窓を閉じることができます。

注意：停電時でも天窓を閉められるように非常用電源ユニットを接続することができます。但し、配線は壁面に露出となります。詳細は、日本ベルックス㈱までお問い合わせください。

メンテナンスは、主電源を切ってから行ってください！

1 雪と氷
天窓とその周りに水が溜まらないように、雪や氷を取り除いてください。

2 雨センサーのお手入れ
雨センサーの汚れは、誤作動の原因となる場合がありますので、年に1回か2回、また必要に応じて、雨センサーを湿らせた柔らかい布で清掃してください。

ディスプレイの記号

電池を2週間以内に交換してください（1.5V単3形乾電池）。

選択中の製品でオート クローズが作動しています。

リモコンに登録されたいずれかの製品で、オート クローズが作動しています。

製品の自動登録中です。注意：数分要することがあります。

製品が作動中です。

ご要望の製品または機能に、チェックマークが入っています。

プログラムが作動中です。

ベネシアンブラインドでは、スラットの角度を0〜100%に調整できます。

ベネシアンブラインドでは、上げ下げや開閉を0〜100%に調整できます。

＜名前を再設定する＞の項をご覧ください。

名前を保存できます。＜名前を再設定する＞の項をご覧ください。

文字を削除します。＜名前を再設定する＞の項をご覧ください。

スペースを挿入します。＜名前を再設定する＞の項をご覧ください。

辞書の記号です。＜名前を再設定する＞の項をご覧ください。

文字を挿入します。＜名前を再設定する＞の項をご覧ください。

カーソルを挿入します。＜名前を再設定する＞の項をご覧ください。

ディスプレイのテキスト

チョウセイ：日本ベルックス㈱の電動ブラインド内蔵型天窓は、出荷時に天窓のサイズに合わせた調整を行っています。ブラインドを後から取り付けた場合は、初めて操作する時に天窓の下から上まで、または上から下まで間断なく作動させ、必ず調整を行ってください。

デンチ ザンリョウ ショウ：リモコンの電池が切れかかっています。

ブロック サレマシタ：原因不明の障害によって製品を操作できません。通常の操作を行うために、障害を取り除いてください。もし障害を取り除いてもこのメッセージが消えない場合には、日本ベルックス㈱までご連絡ください。

アメセンサーニヨルセイゲン：雨降りのため雨センサーが作動しました。雨センサーを一時的に無効にすると、天窓を操作することができます。

シュドウ カイヘイ：天窓が手動で開かれました。電動で開閉するには、天窓を手動で閉じてください。

サドウ フリョウ：操作中に製品が停止しました。製品を確認してください。

デンゲン テイカ：製品の電源が低下しています。操作が制限されます。

用語集

リモコン：1つまたは複数のボタンやキーを押すことで、電動製品を能動的に操作できる機器をいう。

設定：＜初期登録＞をご覧ください。

メモリー：ルーム、グループ、ナマエ サイセッテイ、プログラムなどの機能によって、リモコンのメモリーの総量が足りなくなることがあります。

初期登録：製品を操作する前に、リモコンに登録する必要があります。

電源に製品を接続した後、または天窓の側部木枠のそばにあるBボタンを押した後、製品は10分間リモコンを探します。

製品：天窓、ローラーブラインド、ベネシアンブラインドなど、リモコンで操作できる製品をいいます。

登録：リモコンのセキュリティ キーが製品に割り当てられると、製品がリモコンに登録されます。

中継器：リモコンの動作範囲を拡大するための機器をいいます。

CA: **VELUX Canada Inc.**
1 800 88-VELUX (888-3589)

JP: VELUX-Japan Ltd.
0570-00-8145

US: VELUX America Inc.
1-800-88-VELUX

www.velux.com